



美容室もバーも心からくつろげる、  
居心地の良さを大切にしています!

## B・e-u・p & Casha

カクテルのレパートリーは約70種類。和光市にちなんだカクテル「わこうっち」「さつきちゃん」も



▲一番人気のフードメニュー「塩辛のクリームパスタ」と、定番の「ソーセージの盛り合わせ」



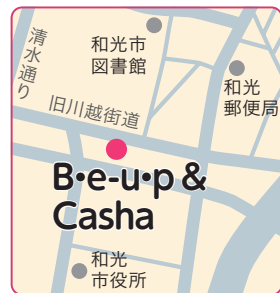
▲毎月7日はデキール「カサノブレクリスタル」がなんと半額!



◀こちらがCashaオリジナルカクテル「わこうっち」。ライムの爽やかな香りが絶品!



▲諏訪さんの原点は美容師。その腕前はまさにプロフェッショナル  
◀「初めての方もお気軽にご来店ください!」と諏訪さん



### B・e-u・p & Casha からのお知らせ!

10月中、Bar Cashaにご来店の方にもれなく、お通し代(500円)を半額にて提供します。ご来店時に「広報わこうを見た」とお伝えください!

#### 【美容室B・e-u・p】

本町23-50 ☎464-7878  
営業時間/10:00~17:00  
定休日/火曜日、第3日・月曜日、第3日曜日前日の土曜日

#### 【Bar Casha】

本町23-50 ☎424-8700  
営業時間/17:30~22:00  
定休日/日曜日、第3日曜日前日の土曜日

コロナ禍に負けることなく、元気に明るく頑張る和光市の商店や事業所。今回は、デイトタイムは「美容室B・e-u・p」、ナイトタイムは「Bar Casha」として営業するユニークなお店のご紹介です。

平成元年にこの地で美容室を始めたオーナーの諏訪 光雄さん。お客様のご要望にお応えできるよう技術を磨き続けてきました。しかし、バイタリティ旺盛な諏訪さんはそれだけで満足できませんでした。「タバコを吸わない方もリラックスできるバーをつくりたい」と考えた諏訪さんは、美容室とバーを併設するという斬新なアイデアを立案。池袋、丸の内などのバーで修行をし、2011年に2枚看板での営業をスタートさせました。

美容室とバー、この異色の組み合わせにはこんなメリットも。「パーマやカラーリングの待ち時間に、バーカウンターでドリンクを召し上がる方もいらっしやいます。キレイになられたあとのお酒は格別ですよ」と諏訪さん。

ラテンやジャズが流れる店内は、当初の思惑通り全面禁煙。しかしながら「電子タバコの喫煙スペースを用意しているほか、紙タバコは店外で吸えるよう灰皿をお貸ししています」と、愛煙家への配慮も忘れていません。

普段はブルーライトでおしゃれに演出されている店内ですが、毎月最終土曜日には『キャンドルナイト』を開催。休止の場合もあるため「事前のご予約をおすすめします」とのこと。

もうひとつ見逃せないのが毎月7日。この日は、プレミアムデキール『カサノブレクリスタル』がなんと半額で提供されます。その理由は、ぜひお店で諏訪さんに聞いてみてください。

最後に、諏訪さんよりこんなメッセージをいただきました。「入りにくさを感じる方も多いかと思いますが、生ビールが500円からと価格面でも頑張っています。お一人様也大歓迎ですので、ぜひお気軽にご来店ください!」。



オーナーの諏訪 光雄さん

今回は、親子で楽しめる絵本専門店  
『窓辺の絵本屋Canon』です!

今回の取材の様子を  
動画で公開します。  
ぜひご覧ください  
(YouTube)▶



## しばさき市長の 一歩前へ! 13

### 健康長寿優秀市町村表彰



先日、埼玉県「健康長寿優秀市町村表彰」にて優良賞を受賞し、大野知事より表彰状をいただきました。これには、2015年から開始したヘルスサポーターによる活動が、高く評価されたと感じています。

ヘルスサポーターは、5日間、健康づくりや生活習慣病、地域づくりなどの研修を受講いただいた方々で、現在約200名いらっしゃいます。これらのサポーターの方々に「わこう健康マイレージ事業」への参加を呼びかけていただいたことにより、参加者増加につながりました。なお、今回の研修は来年1月に実施されます。

また、サポーターの皆さんはウォーキングやラジオ体操などの自主グループを立ち上げて、運動による健康づくりを行っています。この活動が、運動のみならず、地域での顔見知りを増やし、幅広い年代層との交流のきっかけにもなっています。コロナ禍で、離れた場所への移動が難しくなったとき、身近にいる知り合いは大きな力となることがわかりました。

運動というきっかけは、最初の一步を踏み出しやすいのではないかと思います。暑さも和らいできましたので、ぜひお近くのグループに参加してみてください。



#### 和光短歌同好会

夏休み猛暑に豪雨にB・A・S  
俺たち何方へ向かえば良いのか  
あれもダメ社会保障?とんでもない  
軍事予算は湯水のごとく

川上 凱二

短歌詠めず悶悶とする日曜日  
のど自慢見つと休みする

武蔵 建治

庭畑のトマトが赤く色づきて  
初取り夫に語り供える

高嶋 英子

こしかたを想い入るかななつかしき  
歌人ピアフの「枯葉」聴きつつ

中島美代子

秋灯のともり人恋ふ街となり  
園児らの稲刈る声も懸命に

鈴木 義弘

豊年や古老に習ふ笛太鼓  
音もなく北へ飛ぶ機や天の川

青木百々子

朝夕の涼しき風にゆるむ頬

馬木 涼子

河野美代子

田村多喜子

#### 川柳吐露の会 高鶴礼子選

飢えている虫にさし出す虫ひとつ  
精一杯のこれっぽちが笑つて 山口 糸子

過去という今日も明日もないところ  
折り合いのまだ変わらねば変わらねば 山内志津子

あったかいなあ ああ これからという力 伊藤しづれ

#### 川柳ひまわり会 高鶴礼子選

叫ぶ声聞こえてますか だれかさん 遠藤 雅子

あれからの雀は歌を歌えない 飯田 啓子

燃え殻の余熱まだあるまだ立てる 山田 昌子

確かさは流れる雲よ 戻れない 阿部 優美